



## あなたはプラスチック入りの水を

# ゴクゴク飲んでいるかもしれません！

私たちが使っているペットボトルなどのプラスチックゴミは、年間 800 万トンも海に流れています\*。

海の大切さ、今海に起こっていること、私たちにできることを考えてみましょう。

※出典) “Banning single-use plastic: lessons and experiences from countries” UN Environment report (2018)

## 私たちの生活と海の関係

私たちの暮らしは様々なことを通じて海に助けられています。海の多様な生物は、豊かな食文化を支えるだけでなく、海藻や植物プランクトンは地球上の主要な酸素の供給源でもあります。また、海は運送手段や観光資源として経済を支えています。天気や天候も海からの影響を強く受けています。私たちの生活の維持・発展に海は欠かせない存在なのです。しかし私たちは海を汚し続け、その危険は身近なところまで迫ってきています。



## 普段飲んでいる水にも...

海を汚す原因として、ゴミ、マイクロプラスチックなどが挙げられます。街に落ちている弁当の容器やタバコの吸い殻などのゴミが風に飛ばされたり、雨に流されたりして水路や川に入り、それが海に流出してしまいます。もっと身近に感じられる事としては歯磨粉や化粧品、洗剤等に含まれているプラスチックがあります。それらは**マイクロビーズ**と呼ばれ、微小なプラスチックであることから下水処理施設のフィルターを通り抜けてしまい、そのまま海へ流れ出てしまうのです。自分が使っている歯磨き粉などがマイクロビーズを含んでいるか確かめてみましょう。



## 海を守るために私たちができること

私たちが海を守るためにできることを主に 2 つ紹介します。1 つ目は使い捨てプラスチックをなるべく使わないことです。**エコバック**や**マイボトル**を利用すれば海のプラスチック汚染を防止できます。2 つ目は**サステナブルシーフード**の存在を知り、食べることです。これは自然を傷つけないような方法で捕獲された魚からできた食べ物で認定ラベルがついています。積極的にこのラベルがついた食べ物を選んで食べれば海の生物の保全に繋がるでしょう。



### あとがき

記事の作成にあたり、SDGs や海について調べていくなかで、改めて私たちの生活にとって海がとても大切な役割を果たしていることに気がつきました。何気ない行動でも大変な問題につながる可能性があることがわかり、海を守ることにについて考えるきっかけになりました。

環境 ISO 学生委員会：杉山汐里、斎藤みさ緒、吉原裕人、今井高志、増井竜聖